

マルキンだより



畜産PR大使「おーいたん」

公益社団法人 大分県畜産協会

TEL:097-545-6594

FAX:097-554-4049

第123号

令和3年4月分交付金概算払単価公表

肉用牛肥育経営安定交付金制度の令和3年4月分の交付金概算単価が公表されましたので、概算払いを行います。

また、4月分の公表された交付金単価は乳用種については、33,157.4円の交付となります。肉専用種・交雑種の発動はありませんでした。

詳細につきましては、肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金単価について【令和3年4月分】(独立行政法人農畜産業振興機構発行)をご覧ください。

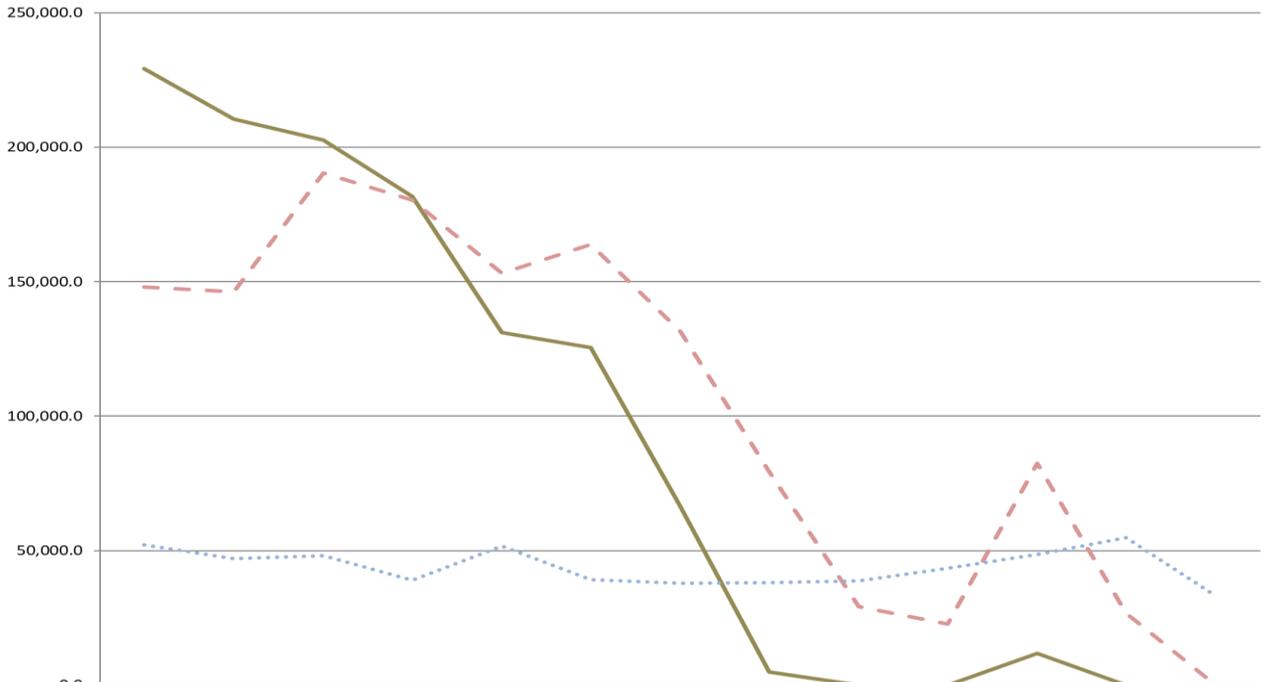
トピックス

●令和3年4月分の単価(概算払)が公表されました。

●4月分の交付金交付は、6月28日(月)を予定しております。

交付金発動状況

単位:円



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3.1月	2月	3月	4月
— 肉専用種	229,133.7	210,448.8	202,686.3	181,742.4	130,996.5	125,602.6	66,388.27	4,881.6	0.0	0.0	11,807.1	0.0	0.0
- - 交雑種	148,130.1	146,220.3	190,413.9	180,387.9	153,076.5	163,894.5	131,468.4	79,365.6	29,124.9	22,759.2	82,541.7	26,658.9	0.0
... 乳用種	52,145.1	46,925.1	48,078.9	39,031.2	51,616.8	39,206.7	37,969.2	38,144.7	38,791.8	43,453.8	48,483.9	54,922.5	33,157.4

牛マルキン事業に関するホームページ

★公益社団法人 大分県畜産協会 <http://oaita.lin.gr.jp/>

当協会のホームページです。マルキン情報の他、市場結果、種雄牛情報等も掲載しております。

★独立行政法人 農畜産業振興機構 https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin_00002.html

補填金単価の公表の他、単価算定に関する各種参考資料等が掲載されております。

★畜産物の市況展望【牛肉】

～外食不振で和牛苦戦、交雑は高値基調～

5月の牛枝肉価格は、3度目の緊急事態宣言と延長を受けて消費が低迷したことで和牛は4月の加熱ぶりが嘘のように下落した。一方、交雑牛は「和牛の価格水準がテーブルミートの値ごろからは外れてしまう」（量販店）ことから、小売を中心に交雑牛に引き合いが集中し堅調に推移した。

4月の牛枝肉価格は、和牛は去勢 A5 が前月比 20 円高の 2,831 円（前年同月比 778 円高）、同 A4 は 43 円高の 2,645 円（同 942 円高）、同 A3 は 90 円高の 2,505 円（同 987 円高）、同 A2 は 22 円高の 2,223 円（同 962 円高）と前年実績を大幅に上回り年末相場をほうふつさせた。

高騰した背景には、①焼き材や BBQ 需要が高まる GW を前に輸入牛肉の供給不足が顕著となった、②「和牛肉保管在庫支援緊急対策事業」を活用した凍結回しの引き合いが活発化、③行楽シーズンに自粛疲れが重なって日帰り程度の観光や外食に出かける動きが散見され飲食店の引き合いが回復したことなどがある。しかし、3度目の緊急事態宣言が発令されると一気に急落。ピーク時から 100 円以上の値下がりを見せることとなった。

交雑種の価格も上昇した。交雑種は B3 が 102 円高の 1,714 円（同 504 円高）、同 B2 は 114 円高の 1,348 円（同 539 円高）。4月に交雑 B3 が 1,700 円台に乗せるのは 2016 年以降では初めて。乳去勢も北米産が品薄なことから B2 で 72 円高の 1,035 円（323 円高）と 1,000 円台に。

消費者の財布の締め付けは厳しく、当面はスソ物に引き合いが集中しそう。問屋は 4 月の高値玉を抱え枝高部分肉安の傾向が強まる中、資金繰りが悪化している。ホテルの婚礼すら酒類の提供が認められず、宴会需要は風前の灯火。季節的にも 6 月は入梅で好材料が見当たらず、緊急事態宣言が再延長すれば荷動きはさらに鈍化する懸念があり、出荷者からは「6 月以降も下げるのでは」との声も出るなど関係者は危機感を強めている。

和牛去 A5 で 2,600 円、A4 で 2,350～2,400 円、A3 で 2,150 円。交雑種は去勢 B3 で 1,700 円。

（※公益社団法人中央畜産会 発行 畜産コンサルタント誌 6 月号 抜粋）